

横浜グリーンエクスポ

国土交通省都市局総務課

【はじめに】

2027年に神奈川県横浜市で開催される横浜グリーンエクスポ（2027年国際園芸博覧会）は、我が国では37年ぶりに開催される、最上位（A1クラス）の国際園芸博覧会です。

本稿では、開催まで約8ヶ月となった国際園芸博覧会の概要を紹介します。

【開催概要】

本博覧会は、1,000万株の圧倒的な花と緑、エンターテインメント、世界の食、70程度の国・国際機関による国際色豊かな庭園・出展、16の企業・団体による出展・出店等のコンテンツを充実させ、みんなが「楽しめる万博」を目指しています。

あわせて、日本らしい文化・ライフスタイルや、グリーン技術を世界に発信します。

【国際出展】

本博覧会には、世界各国から、園芸や農、食文化等の特色を活かした出展がなされる予定です。2026年6月3日時点で、本博覧会への参加を表明したのは、70か国・5国際機関となっております。

【日本政府苑】

日本政府苑では、2.5haの広大な区画に、「日本の自然観を再考し、未来へ進む」をコンセプトに、様々なグリーンインフラを配置しつつ、人と自然が共生したみどりがもたらす未来の姿を提示します。

伝統的な日本庭園の文化と技術を踏まえた「令和日本の庭」、いけばな、盆栽の展示のほか、長い歴史に育まれた自然と共生する日本の姿を体感いただくことができる展示や、本博覧会のコンセプトに沿う実装・実証技術の発信等が行われます。

展示館は、和泉川流頭部という立地条件や周囲の自然環境を踏まえ、東西分棟の高床式木造建築としています。また、庭屋一如（※）の考え方により、展示館と庭を一体として構成しています。

（※庭屋一如…庭と建物が調和し、ひとつの空間として一体化している日本の伝統的な考え方）



日本政府苑イメージ（提供：国土交通省・農林水産省）



令和日本の庭（提供：国土交通省・農林水産省）

宮内庁所蔵の盆栽の展示
（提供：国土交通省・農林水産省）

【テーマ館】

「全ての生命はつながっている。植物を中心に」をコンセプトに、生命の根源である植物の真の姿を、最新の映像技術と研究成果を用いてアートとエンターテインメントの掛け算により紹介します。また、東日本大震災の津波に耐えた陸前高田市の「奇跡の一本松」を、震災復興の象徴として展示活用し、植物と菌類が共生する土の中の世界を表現します。



テーマ館展示イメージ

【園芸文化館】

江戸期に世界最高水準に到達した園芸文化について、日本人が自然とともに親しみ現在に受け継がれる数々の伝統園芸植物を季節ごとに入れ替えて展示します。外では江戸の植木屋・花屋敷を再現し、江戸時代にタイムスリップしたかのように日本の園芸文化の水準の高さや自然観、季節感を体感いただきます。



園芸文化館イメージ



江戸の園芸文化イメージ

【Village 出展】

GREENの力と産業活動が融合した姿を示し、「幸せを創る明日の風景」を感じさせる屋外空間（庭園、広場等）や展示施設で、独自の体験やコンテンツを提供いただきます。



東急グループ



K T グループ



NTT 東日本株式会社



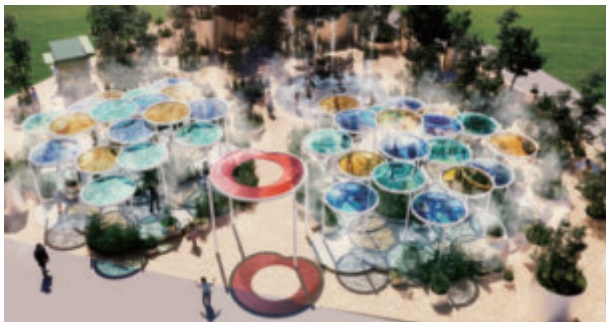
株式会社大林組



三菱グループ



鹿島建設株式会社



大和ハウスグループ



東邦レオ株式会社



竹中グループ



住友林業株式会社



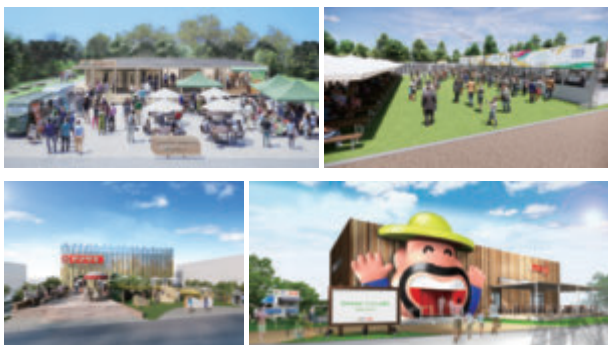
相鉄グループ



清水建設株式会社

【テーマ営業出店】

庭園や広場などの屋外空間と営業施設を整備し、博覧会のコンセプトを発信する飲食・物販などの独自営業を行うとともに、来場者と共に「幸せを創る明日の風景」を体験・共創する場を提供します。



テーマ営業出店イメージ
(左上から時計回りに JA グループ、株式会社丸兆、
明治グループ、ヤマザキパングループ)

【花・緑出展】

花と緑のプロフェッショナルが、ここでしか見られない庭園や花壇、生け花やフラワーアレンジメント、盆栽、新品種・希少種など、多種多様な花・緑の作品を出展します。会場では、屋外空間や屋内出展施設で美と技術の競演をお楽しみいただけます。



花・緑出展イメージ
(上から千葉県、株式会社サカタのタネ)

【プロジェクト協賛】

本博覧会の世界観に御賛同いただいた企業・団体の皆さまの理念や技術等も盛り込んだコンテンツをご提供いただきます。



大成建設グループ（魅力創出プロジェクト
ダイヤモンドパートナー）
「TAISEI GREEN TERRACE（仮称）」
会場内を一望できる大型木製テラス

【最後に】

本博覧会開幕までちょうど1年となった2026年3月19日には、開催1年前記者発表会が開催され、最新の出展計画・協賛が公開されました。また、同日より公式チケットサイトにて前売り入場券のWEB販売がスタートし、開幕に向けた期待は日に日に高まっています。

国土交通省としても、関係機関と連携して「楽しめる万博」の実現に向けて全力で取り組んでまいります。

【横浜グリーンエキスポ 概要】

- 名 称：2027年国際園芸博覧会
International Horticultural Expo 2027,
Yokohama, Japan
- 会 場：神奈川県横浜市(旧上瀬谷通信施設)
- 開催期間：2027年3月19日～2027年9月26日
- 区 域：約100ha(内、会場区域80ha)
- 有料来場者数：1,000万人以上